

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 大下 秀明
編集責任 広報委員会(委員長 石飛 太士)

平成28年3月25日

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL: 842-0186 FAX: 845-0939
E-mail: koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL: 828-0703 FAX: 828-1764

発行

3月25日現在の会員数 1,125名

総務委員会報告

平成二十八年度
新春講演会&新年互礼会
開催

平成二十八年一月二十一日(木)午後六時より高陽町商工会館二階ホールにて、『平成二十八年新春講演会&新年互礼会』を開催致しました。今年度は今年一年が会員の皆様にとりまして明るい年となり、景気の回復を実感出来る良い年となります事を祈念し、新春を明るく迎えようと新たな試みとして、プロ野球にまつわる『講演会』を企画致しました。

今回は、RCC野球解説でお馴染みの元広島東洋カープ左腕エースの高橋建氏と『プロ野球実況中継』『ETOWN SPORTS』のメインキャスターを務め、テレビ、ラジオの報道番組などで活躍中のRCCスポーツアナウンサー坂上俊次氏のお二方をお招きし、『今年のプロ野球展望』と題しトークショーを開催しました。

大下会長の新春講演会開会挨拶に続き、プロ野球解説の第一線で活躍する元広島東洋カープの高橋建氏とRCCアナウンサー坂上俊次氏の流れるような司会進行により始まった最新のプロ野球情報や球界裏話を含む辛口トークとユーモアを交えたメリハリのあるトークショーは、予定しておりました一時間三十分があつという間に経過し、大盛況のうちに幕を閉じました。講演の中で高橋建氏は日本の野球と大リーグとの野球の違いにも言及し、「大リーグで成功するためには、環境への高い順応性が求められる」。その事がクリア出来なければ、「例え能力があつたとしても成功を収める事が出来ない」、そ



してアメリカでのメジャーとマイナーとの格差や待遇の違いについても述べ、「チームのライバルとの熾烈な競争を勝ち抜き、大リーガーとなるために常に上を目指すという強いハングリーな精神力と他を凌駕する努力が求められる」ことを強調されていました。

プロの世界というのは、業種を超えて相通ずる部分があることを認識するとともに、元カープ左腕エースとして活躍し、海を越えて大リーグに挑戦し、ニューヨークメッツでも活躍した高橋建氏だからこそお聞きすることが出来た貴重な話でありました。

司会進行を務めて頂きました坂上俊次氏は、さすがRCCスポーツアナウンサーとして十五年のキャリアを感じさせるもので、シャープでスポーツに関する極めて豊富な知識と選手への取材力を活かし、高橋建氏への「ここで」という場面での切り込みにより、上手く情報を引き出させ、トークショーを大変楽しく、興味深いものにしていただきました。

最後はカープの戦力分析と今年何が求められるか、そして期待する選手の話題にも言及し、『今年のプロ野球展望』と題したトークショーを締めくくりました。今回、講演会に参加頂いたのは百二十名。講演会は坂戸理事の閉会挨拶で終了しました。

引き続き新年互礼会に移り、大下会長の開会挨拶に続き、商工会入会周年表彰が行われ、受賞者を代表して、五十年表彰を受けられた株式会社白木自動車綿谷淑子氏が代表謝辞を述べられました。

この後、商工会理事江川卓也氏の挨拶と司会で互礼会が開始となり、今回の講演会に講師としてお招きした高橋建氏と坂上俊次氏にも参加頂き、高地副会長の乾杯の発声により、和やかで大変盛り上がった新年互礼会となりました。最後は佐藤副会長の中締めにより、新年互礼会が終了しました。

記事 事務局長 増田隆文

総務委員会委員長 大前清治

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

工業部報告

工業部部长 山本靖則

平成二十七年年度企業訪問研修会開催

企業名 株式会社 サンヨー

所在地 安佐北区小河原町一二五四―

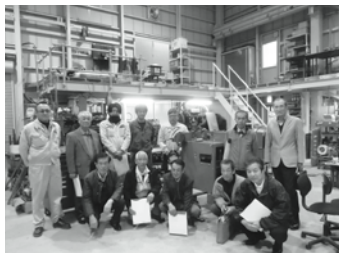
訪問日 平成二十七年十二月四日

去る平成二十七年十二月四日(金)、工業部では参加者十一名で建築機械関係の製造販売メーカーである高陽町商工会会員 株式会社サンヨー様への企業訪問を行いました。

当日は船越充社長に案内頂き、約一時間にわたり同社で設計・製造されている型枠ケレン機や省力機器、環境対策機器の説明を受けるとともに工場内の見学をさせて頂きました。

株式会社サンヨーでは平成二十七年一月に新工場を建設され、たゆまぬ技術革新に注力するとともに地球環境への配慮を軸に「型枠リサイクル」及び「ケレン作業のコスト削減」を実現させているとのことでした。現在、本社と東京営業所の二営業所体制での業務展開を図っておられ、型枠ケレン機のトップメーカーであるとの説明を受けました。

私もよく工場の前を車で通ることから、会社についてはある程度知っておりましたが、高陽町に建築機械「ケレン機」のトップメーカーがあることは初めて知り、認識を新たにしました。



船越社長、従業員の方々には、実際に機械のデモ運転もして頂きました。私も鉄鋼関係の仕事をしており、共通点も多々あり勉強になりました。

しかしながら、設計から製造、メンテナンスまでやられているのは、技術力と知識も必要であり、大変だと思いました。

船越社長を始め従業員の皆様には忙しい時間を取って頂き誠にありがとうございました。

私も含め参加者一同、この研修で得た事を各自の企業経営に生かしたいと思っています。

記事 工業部副部长 宮田昌明

商業部報告

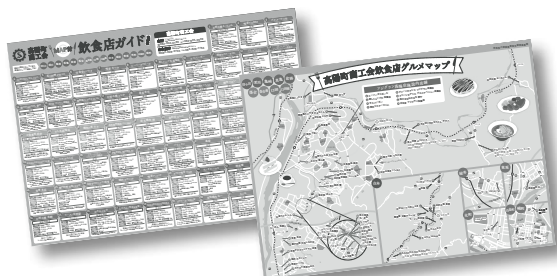
商業部部长 池本年文

『飲食店マップ』発行について

商工会『飲食店マップ』を平成二十八年二月九日(火)に発行しました。高陽・白木地区の住民の皆様は地域内の飲食店を知って頂き、飲食店の売上アップと地域活性化を目的にスタートしました。

今回で平成二十六年の上期、下期の発行に続く第三回の発行です。掲載店舗は六十三先、A3版の両面カラー印刷で作成しました。

今回は、平成二十七年年度に高陽町商工会が経済産業省より認定を受けた「経営発達支援事業」における「伴走型小規模事業者支援推進事業」の一環として作成しました。支援計画にある、地元の高陽・白木地区で生産された野菜や食材を使った飲食店を積極的にPRす



ることが大きな目的であり、マップ上には掲載店舗番号が赤字で表示されております。

二月十一日(木)には高陽・白木地区二三、〇九〇世帯へ新聞折込みを実施し、住民の皆様から「とても分かりやすくて良かった」、そして掲載した飲食店の方からは「新規の来店が多くあり良かった」という声を頂きました。

新年度も更にブラッシュアップしたマップの作成に取り組んで参ります。皆さまのご支援ご協力を宜しくお願い致します。

記事 商業部部长 池本年文

青年部報告

青年部部长 江川卓也

こうよう・しらぎイメージキャラクター

地元小学校・中学校・高等学校の生徒さん、また、一般の方々からたくさんのごデザイン応募をいただきました。そして総応募数八三二作品の中から第一次審査、二次審査を通過した二十三作品をノミネート作品として二ヶ月間の投票を行いました。

できるだけたくさんの方の高陽・白木町民の皆様に参加していただきたいという想いから、投票はフジグラン高陽やJA白木支所等お祭り会場にブースを設置させていただき、実施いたしました。地元の皆様からアイデアやご意見をいただき、まさに地元の皆様と一緒に作り上げたキャラクターになったと思います。

グランプリは高陽中学二年生有田大洋君の作品となり、学校朝礼の時間をお借りして表彰式をさせていただきます。

今回の企画は、地域の暖かいご協力があり実現で



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

きたと思います。これも諸先輩方のご尽力の賜物と感謝し、今後キャラクター名の決定や着ぐるみ制作を経て、地元お祭り会場に登場する事を楽しみにしています。

記事 青年部広報委員長 渡辺 哲司

『BUY KOYO SHIRAKI 2016』発行

平成二十八年一月、『BUY KOYO SHIRAKI 2016』を発行しました。

平成二十一年一月から始まった冊子の発行も初回版の発行後、今回で六回目を迎えました。



青年部では、高陽町商工会会員である地域事業者を積極的にご利用いただく様にとの思いを込め、作成発行し、地元小学校、中学校、高校を始め、金融機関、各種公共施設に配布させていただきました。今後、更に活用しやすい冊子づくりを目指して参ります。ご意見・ご感想等ございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。

記事 事務局 田窪 尊

社会保険節減セミナー

平成二十八年二月二十二日(月)十九時より、高陽町商工会館二階で、アシスタンス・カンパニー代表 徳永吉一氏を講師に招き「社会保険料節減セミナー」を開催いたしました。参加者は二十名。個人事業主向け・法人企業(役員)向けと内容が分かれています。個人会員・法人会員どちらにも使ってい

ただける節減セミナーでした。参加者から講師への質問も積極的に行われ、アンケート結果でも参考になったという方が九割近くおられ非常に充実したセミナーになったのではないかと思います。来年度も、会社経営に役立つセミナーをもっと増やしていきたいと考えています。

記事 青年部部長 江川 卓也



女性部報告

女性部部長 大瀬戸 紫苑子

平成二十七年年度 一泊研修旅行開催

高陽町商工会女性部では、一月二十四日(日)二十五日(月)、一泊二日の日程により総勢三十三名の参加のもと研修旅行を実施しました。

折しも二十四日は、今期最強クラスの寒波到来。順調に出発したものの、天気予報通り徐々に降る雪は激しさを増し、ついには山口県小月IC以西の中国縦貫道及び九州自動車道が通行止めになりました。山口県小月ICで高速を降り、関門海峡トンネルにて九州上陸。更に雪の量はさらに増し、国道十号線は大渋滞でした。

昼食と視察予定の豊後高田市へは、十四時四十五分頃到着。昭和ロマン蔵にて遅い昼食を済ませ、昭和の展示館を足早に視察。その後また渋滞の道を一路別府市へ。雪道になれない九州ですので、あちらこちらで動け



なくなつた車両が多くありましたが、なんとか予定の時刻には、鉄輪温泉ホテル「山水館」へ無事到着することができました。

まずは温泉に浸かり、体を休めてそれからお楽しみの夕食です。海の幸、山の幸が所狭しと、お膳に盛られ、ついにお酒が進みます。お酒が進むと、そこは女性部いつものように歌あり芸あり、と外の寒さを吹飛ばす交流会になりました。夕食が終わる頃には、それまでの吹雪が嘘のように止み、雲一つない空から照らす月明かりに、雪をまとった庭園が浮かび上がり日常を忘れさせる風景を味わいました。

翌日天候は回復しましたが、九州内の自動車道が全面通行止めのためコースを変更し、「うみたまご水族館」を視察。次に宇佐神宮に参拝、昼食の後、竹田津港からフェリーにて徳山港へ。山陽自動車道経由にて予定時刻に高陽町へ無事帰着しました。

今回の研修旅行には、これまで旧白木町商工会時代から今日まで、女性部のお世話をして頂いた白木支所の中野さんが三月末をもって退職されるため、これまでの感謝を込めて参加頂きました。

天候に左右された一泊研修ではありましたが、雪の九州はなかなか体験できません。全員無事に帰ることができ大変良かったと思います。

記事 女性部部長 大瀬戸 紫苑子



水と緑と風薫る街 M MINT CITY KOYO

事務局報告

事務局長 増田 隆文

平成二十七年分決算・確定申告について

平成二十七年分の所得税の確定申告が二月十六日(火)からスタート、三月十五日(火)までの一カ月間、個人事業者の所得税・消費税の決算書及び申告書の作成について支援を行いました。

期間中、多くの会員事業所の皆様にご利用頂き、所得税五二四件、消費税一〇六件について当会を通じて各税務署へ提出しました。

記事 事務局 山崎 祐輔

経営計画作成セミナー開催

高陽町商工会では、経営計画作成希望者が経営計画とマーケティングの基本を研修し、内部・外部環境等の分析を行い、分析データを基に経営計画を作成するとともに経営計画から持続化補助金の申請に取り組むことを目的に、去る平成二十八年一月二十八日(木)、二月四日(木)、二月十五日(月)の三日間コースでの『経営計画作成セミナー』を高陽町商工会館にて開催しました。

セミナーには中小企業診断士で



オフィスヒューミック代表の渡貫久先生を招聘し、十一名の参加者がゼミナール形式により、『経営計画作成』『小規模事業者持続化補助金申請』を目指し熱心に受講しました。平成二十八年度も引き続き『経営計画作成セミナー』の開催を予定しております。既に四月開催のご案内が届いていると思いますが、皆さま積極的にご参加下さい。

記事 事務局 大上 恵子

経営発達支援事業評価委員会開催

高陽町商工会では、去る一月十九日高陽町商工会二階講習会室において、出席委員十一名により、第一回事業評価委員会を開催しました。

昨年十一月、国から認定された経営発達支援事業では、今後三年間の各年度の事業目標について外部有識者を交えた事業評価委員会を設置し、評価と見直しを行い、その結果を広く公表することとされています。

事業評価委員会では、最初に委員長に大下商工会長、副委員長に末田正樹中小企業診断士を選出し、以下を議題について協議を行いました。

1. 小規模事業支援法と高陽町商工会経営発達支援計画の概要について
2. 平成二十七年分実施事業の内容と成果目標について
3. 評価に向けての委員の役割について
4. その他

今回の委員会では、主な意見として
○事業評価においては、成功事例の具体例を拝見しその成功ポイントを評価したい
○ただ評価するだけではなく、翌年にフィードバックできる評価にしたい。
○資料は事前に送ってもらいたい。
等の意見が出されました。

記事 事務局 山崎 祐輔

事業評価委員会の皆様(敬称 略)

	氏 名	所属及び役職
副委員長	末田 正樹	中小企業診断士
委 員	小早川一英	広島県商工労働局経営支援課課長
委 員	北林 幹生	広島市経済産業局商業振興課長
委 員	佐々井洋明	広島県商工会連合会事務局長
委員長	大下 秀明	会長
委 員	高地 弘美	副会長
委 員	佐藤 誠治	副会長
委 員	大前 清治	総務委員長
委 員	池本 年文	商業部長
委 員	山本 靖則	工業部長
委 員	石飛 太士	広報委員長
委 員	水口 弘士	まちづくり委員長
委 員	江川 卓也	青年部長
委 員	大瀬戸紫苑子	女性部長

創業セミナーを開催

平成二十八年一月十日(日)、一月二十四日(日)、一月三十一日(日)、二月七日(日)の四日間、商工会主催の創業セミナーを開催しました。創業予定者・創業間もない方・創業に興味のある方を対象に募集し、十一名の申し込みがありました。今回は平成二十七年年度に高陽町商工会が経済産業省より認定を受けた『経営発達支援事業』の「伴走型小規模事業者支援推進事業」の一環であり、女性、若者、アクティブシニアの創業支援を目標に、講師はフラウツリー代表の阿須賀芳恵先生を講師に招き、これまでの中小企業支援の実績をもとに女性独自の視点で「ユニーク&オリジナル」なビジネスプランの作成を目標に講義を行いました。



様々な業種の創業予定者や既に創業された方が参加された中、一日目は自分の棚卸と題し、自分の中の資源の洗い出しを行い、自己紹介シートを作成しました。二日目は参加者の構想に近い事例や、ビジネスの事例を紹介し、顧客ターゲットへの提案方法の構想、三日目は、マーケティング&広報戦略としてプレスリリースの書き方やWEBを使った広報戦略、商品・サービスのネーミングやキャッチフレーズの作成を取り組み、四日目は名刺・ショップカード・パンフレットの作成を行い、最後に参加者全員を前に一人ずつプレゼンテーションを実施してセミナーを終了しました。

今回の研修では各参加者が創業計画書を作成し、創業補助金や創業融資の申し込みに繋がることを考えています。志が高く、地元のために仕事をしたいという参加者が数名おられました。新年度も創業セミナーの開催を予定しております。

記事 事務局 熊谷 典行

高陽町商工会では**会員増強**に取り組んでいます！

◆加入資格

当商工会の地区内（旧高陽町・白木町）において、営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者の方。

◆加入金及び年会費

加入金 10,000 円
 年会費 個人事業者 11,000 円 法人事業者 13,000 円
 特別会員（種類により会費額が異なります。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。）
 ※ 尚、加入月については減免制度あり。

お知らせの方を
 ご紹介ください!!



◆ご紹介方法

お知らせの方に入会についてお声掛け頂き加入申込書にご記入の上、FAX 又は TEL にてご連絡をお願いします。

（加入申込書は商工会事務局に準備しています。）

商工会入会メリット、お役に立てる事業案内を準備していますのでご利用下さい。

（必要時は商工会事務局へお申し付け下さい。）

※ 入会については役員会承認後ご本人に承諾書を送付し加入金及び会費を納入された時点で正式加入となります。

高陽町商工会 事務局

♥本 所 安佐北区深川5丁目21-21 TEL:842-0186 FAX: 845-0939
 ♥白木支所 安佐北区白木町秋山2391-4 TEL:828-0703 FAX: 828-1764

平成二十八年三月三十一日付で、定年退職いたします。商工会在職中は、商工会長をはじめ役員の方々と、商工会員の皆さまには大変お世話になりました。有り難うございました。

また、職場環境にも恵まれ、健康を害した時や母の介護が必要となった時も商工会役職員の皆さまに沢山支えていただき、乗り越えることができました。

振り返ってみますと平成四年二月一日付にて白木町商工会に記帳専任職員として採用され、同年四月一日付で記帳指導員となり、そしてその後補助員への登用を経て、以来二十四年二か月の長きにわたり勤務させていただきました。無事今日の日を迎えることができました。

今は、多くの皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、自分の時間を楽しみむとにも、母親の世話をしっかりとしながら日々過ごそうと思っております。

皆さまのご活躍を白木町から応援しています。



中野 政恵

退任のご挨拶

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!

新入会員紹介（入会期間 27年11月27日～28年3月24日）

事業所名	地区名	代表者	業種
A D ジーエー	倉掛	空 順二	広告業
大塚興業	上深川	大塚英樹	塗装業
石川力	落合東		生命保険販売
WOOD AREA いしだ	落合	石田頼行	建築業
林装飾	口田東	林 美延	内装仕上工事業
ヨシダ塗装	落合東	吉田健一	塗装業

高陽町商工会は 事業者の皆様のための 地域に根差した公的支援団体です

様々なプランで
応援します！



＊商工会会員の借入制度＊ 無担保！無保証人！低金利！



マ ル 経 融 資 制 度	
限度融資額	2,000万円
利率	1.15%(平成28年3月10日現在)
返済期間	【運転資金】
	7年以内(据置1年以内)
	【設備資金】
	10年以内(据置2年以内)

(一部要件があります)

返 済		例
仕入資金・手形決済 経費など	店舗工場の設備 車輛の購入	設備と運転の 両方の場合
300万円 〈運転資金〉	300万円 〈設備資金〉	300万円 〈運転100万／資金200万〉
返済回数75回	返済回数120回	返済回数100回
割賦元金月額(例)	割賦元金月額(例)	割賦元金月額(例)
40,000円＋利息	25,000円＋利息	30,000円＋利息

商 工 会 の サ ポ ー ト 事 業 例

サ ポ ー ト 例 1

専門家派遣事業(無料3回)

その道の専門家(スペシャリスト)と経営指導員がタッグを組み、
あなたの事業所に出向きます。あなたと一緒に調べて！
考えて！実行！までのシミュレーションで
あなたの事業の改善を提案します。
第三者の目、好評です！

国があなたの会社の課題について
経営支援する事業です。



サ ポ ー ト 例 2

労災保険・雇用保険の加入

労働保険事務組合が窓口となり労働保険の手続きを代行します。
万が一のケガや仕事上の病気等を補償する労働者災害補償保険、
失業等からの生活補償を目的とした雇用保険についての
手続きをサポートします。

但し、労働保険事務組合に事務委託する場合、
一定の要件がありますので、詳しくは事務局へ
お問い合わせください。



頑張るあなたをしっかりサポート！

融資	マル経融資・創業資金 セイフティーネット貸付 リーグ保証	学ぶ	経理講座・税務講座 パソコン講座	労働保険	労働災害保険・雇用保険の 保険料を3回に分けて納付 事業主の特別加入
税務	確定申告(所得税・消費税) 源泉所得税・年末調整 各種届出の相談	地域振興	『こうよう・しらき』産直市 事業所紹介リストの発行 HP掲載	専門家派遣	専門家による課題解決 金融公庫による相談会 無料法律相談
記帳	青色申告・複式簿記 パソコン会計(ネットde記帳) 記帳代行	情報提供	商工会報の発行 HPIによる情報発信 お役立ち情報コーナー	福利厚生	視察研修等の親睦事業 集団検診・講演会 お手頃な共済

商工会入会金

法人・個人とも

10,000円

商工会費(27年度会費) (入会時、四半期により 減額あり)

法人	13,000円
個人	11,000円

高 陽 町 商 工 会